⑯　運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

①運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額						期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	特許権仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成21年度	377,359,072		—	—	—	—	—	—	377,359,072
平成22年度	651,485,602		228,235,735	377,054,271	13,230,000	—	—	618,520,006	32,965,596
平成23年度		64,302,971,000	59,513,349,044	4,050,938,630	13,110,510	7,162,245	—	63,584,560,429	718,410,571
合計	1,028,844,674	64,302,971,000	59,741,584,779	4,427,992,901	26,340,510	7,162,245	—	64,203,080,435	1,128,735,239

㈱　附属明細⑬資本金および資本剰余金の明細の資本剰余金（運営費交付金）の当期増加額178,704円は過年度分の修正によるものであるため、当表の資本剰余金の欄には記載されない。

②運営費交付金債務の当期振替額の明細

1　平成22年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	2,124,694	①業務達成基準を採用した業務：特別教育研究経費のうち高等専門学校改革推進経費 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,124,694円 （教育・研究経費：2,124,694円） イ）固定資産の取得額：工具器具備品：616,035円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 当該業務において十分な成果をあげたと認められる部分について運営費交付金を運営費交付金収益及び資産見返運営費交付金に計上した。
	資産見返運営費交付金	616,035	
	建設仮勘定見返運営費交付金	—	
	特許権仮勘定見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	2,740,729	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	141,133,463	①期間進行基準を採用した業務：業務達成基準及び費用進行基準を採用した業務以外の全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：141,133,463円 （教育・研究経費：118,861,103円、教育研究支援経費：8,331,750円、一般管理費：9,425,610円、臨時損失：4,515,000円） イ）固定資産の取得額：建物：80,441,697円、構築物：18,758,717円、工具器具備品：243,056,122円、ソフトウェア：2,887,500円、建設仮勘定：13,230,000円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 納品未了により前年度行えなかった業務が今年度において行えるようになった。よって運営費交付金収入のうち、特別教育研究経費及び退職手当等の特殊要因経費を除いた金額相当分を全額運営費交付金収益、資産見返運営費交付金及び建設仮勘定見返運営費交付金に計上した。
	資産見返運営費交付金	345,144,036	
	建設仮勘定見返運営費交付金	13,230,000	
	特許権仮勘定見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	499,507,499	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	84,977,578	①費用進行基準を採用した業務：退職手当等の特殊要因経費及び特別教育研究経費のうちイノベーション推進経費、障害学生学習支援等経費及び企業技術者等活用経費に係る業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：84,977,578円 （教育・研究経費：84,230,526円、教育研究支援経費：747,052円） イ）固定資産の取得額：工具器具備品：31,294,200円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 退職手当等の発生金額相当分を全額運営費交付金収益、資産見返運営費交付金に計上した。
	資産見返運営費交付金	31,294,200	
	建設仮勘定見返運営費交付金	—	
	特許権仮勘定見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	116,271,778	
合計		618,520,006	